

きゃべつ栽培方法

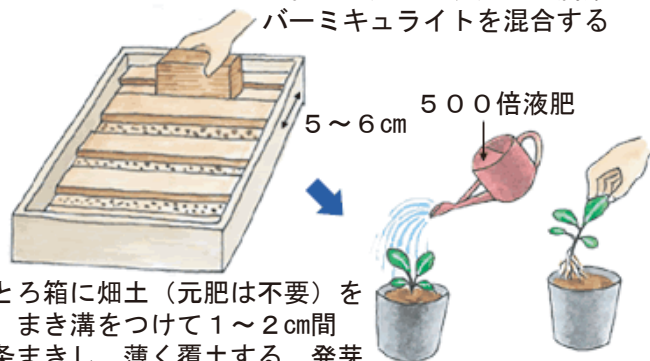
植えつけ

秋植え 10月中旬～11月中旬

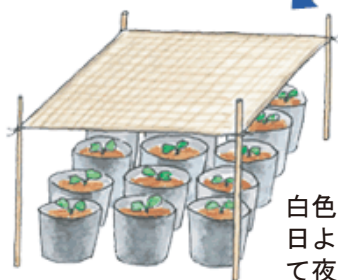
夏植え 9月下旬～10月初め

1 苗作り

発芽後7～10日で本葉1～2枚になるので、3号ポットに移し替える。土は畑土か、畑土に腐葉土やパーミキュライトを混合する



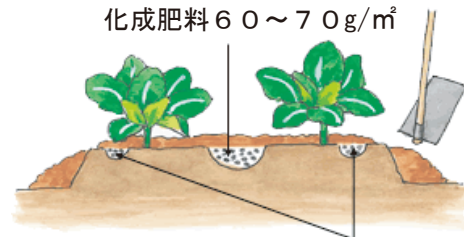
ポリトン箱に畑土（元肥は不要）を入れ、まき溝をつけて1～2cm間隔で条まきし、薄く覆土する。発芽したら500倍液肥を水やり代わりに施す



白色の寒冷紗やこも等で日よけし、夜間は取り除いて夜露に当てる。活着したら日よけは取り除く

4 追肥・土寄せ

1回目
化成肥料 60～70g/m²



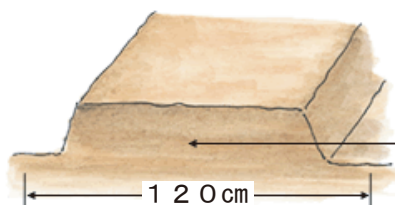
2回目
化成肥料 100g/m²

植えつけ後、半月してから1回め、結球をはじめたら2回めの追肥をする。追肥後、除草を兼ねて、畝の表面を耕し、肥料の上に土寄せをしておく。1枚の葉も大切に、葉を傷めないように注意する

5 水やり・苗害虫防除

畝が極端に乾いてしおれているようなら、状況に応じて水やりする。コナガ、ヨトウムシ、アブラムシ、アオムシは早めにトレボン乳剤で駆除する。雨が続くと黒腐病が発生するので、サンドファンC水和剤などで防除する。

2 畑の準備



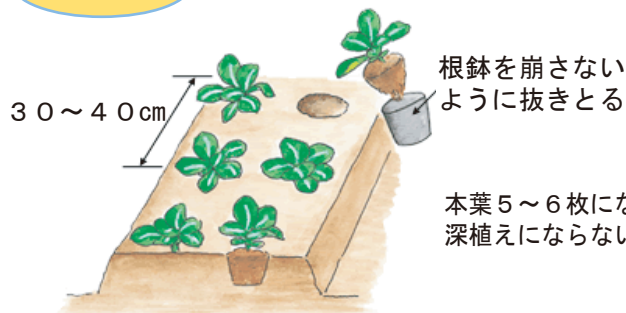
荒起こしするとき（全層に）
苦土石灰、又は有機石灰 120g/m²
堆肥2～3kg/m²
元肥
化成肥料 150～200g/m²
(N・P・K=8・8・8)

6 収穫



球を手で押し、堅く締まったものから収穫する

3 植えつけ



本葉5～6枚になったら植えつける。
深植えにならないようにする